



BUSINESS REPORT

第93期

株主通信

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日



CONTENTS

- P 1 トップメッセージ
- P 2 連結財務ハイライト
- P 3 セグメント別データ
- P 5 製品のご紹介
- P 7 中期経営計画「NEXT2030」
- P 10 会社概要／株式情報
- 裏表紙 株主メモ／株主優待情報

トップメッセージ

「砂糖業界に尽くす良心」「独創的な事業」「お客様への寄り添い」
揺るぎない信念を受け継ぎ、既存事業の再整備から新たな価値の創造まで、
全社一丸となって、不退転の決意で邁進してまいります。

代表取締役社長 **木村 成克**



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、台湾での創業から120年以上、その歴史を重んじ、次なる成長に向け、その時代その時代を一步一步、着実に歩んでまいりました。

現在、激動する社会環境の中で、砂糖業界も例外なく大きな転換期にあります。こうした中、当社は「おなかにやさしい会社」として、「ユーモアな食品を提供し、未来を作る会社へ」のテーマのもと、砂糖・バイオの両事業のさらなる飛躍を目指し、邁進しております。

フジ日本株式会社とのアライアンスによる基盤強化に加え、大東製糖株式会社との継続的な業務提携によるシナジーを最大化させることで、より強固な経営体制を構築してまいります。

さて、当社第93期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、営業の概況につきご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く一方で、国際情勢の不安定化、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇圧力、円安進行、物価上昇懸念など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループはお客様、地域社会、関係取引先、従業員及びその家族の安全と健康を確保することを最優先に、生活必需品である砂糖や、オリゴ糖をはじめとした機能性素材等の製品を安定して消費者の皆様にお届けすることを第一義に考え、お客様のおなかの健康に貢献する「おなかにやさしい会社」として、砂糖事業及びバイオ事業の計画達成に向けて全力で取り組んでまいりました結果、当期の業績は以下のとおりとなりました。

当期の業績について

売上高	32,982	百万円	(前期比 1.4%増↑)
営業利益	3,047	百万円	(前期比 5.8%増↑)
経常利益	3,339	百万円	(前期比 9.4%増↑)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,765	百万円	(前期比 29.4%増↑)

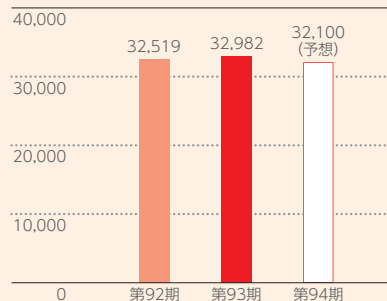
次期の見通し

売上高	32,100	百万円	(前期比 2.7%減↓)
営業利益	2,400	百万円	(前期比 21.3%減↓)
経常利益	2,600	百万円	(前期比 22.1%減↓)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,800	百万円	(前期比 34.9%減↓)

連結財務ハイライト

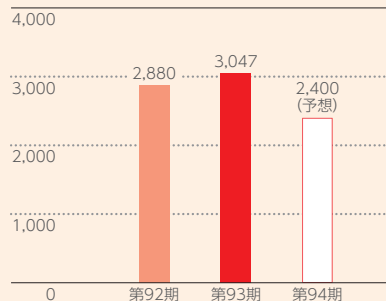
売上高

(単位:百万円)



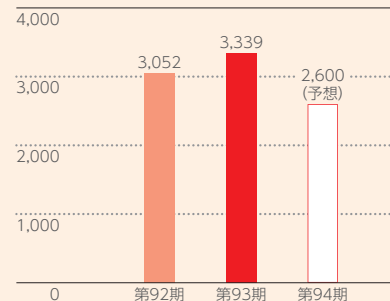
営業利益

(単位:百万円)



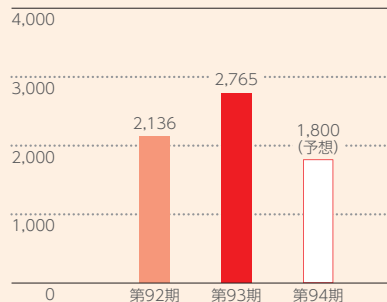
経常利益

(単位:百万円)



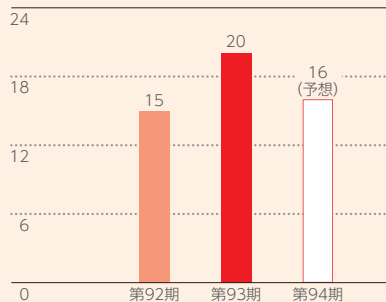
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



配当金の推移

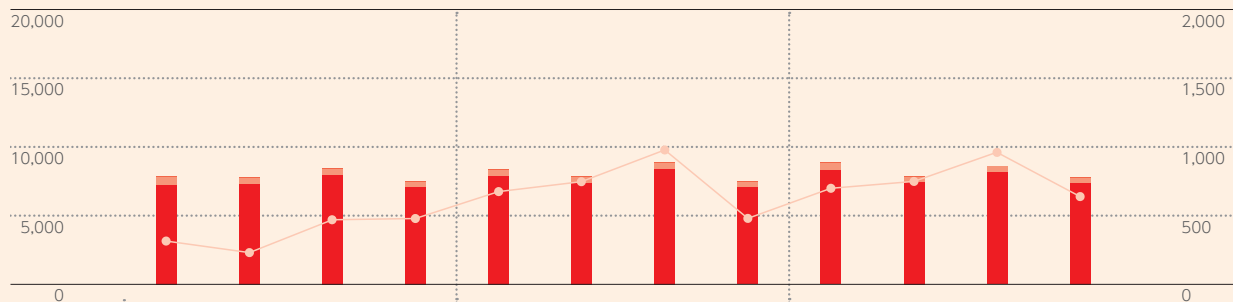
(単位:円)



事業別業績

(単位:百万円)

■ 砂糖事業 ■ バイオ事業 ■ その他の事業 ● 営業利益



	FY2023				FY2024				FY2025			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
砂糖事業	7,294	7,299	7,959	7,108	7,894	7,424	8,416	7,130	8,362	7,472	8,141	7,393
バイオ事業	514	450	486	387	432	406	446	341	452	395	414	342
その他の事業	33	34	34	34	33	34	34	34	33	35	35	36
営業利益	315	231	470	479	675	747	978	480	699	749	961	638

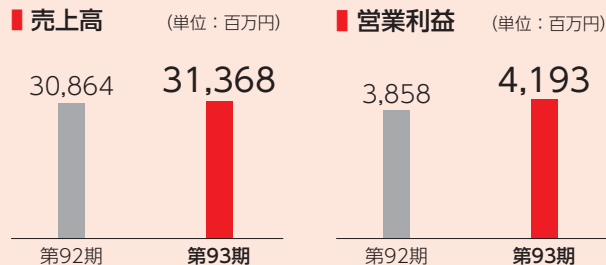
セグメント別データ



砂糖事業

売上高 **31,368** 百万円
(前期比 1.6%増)

営業利益 **4,193** 百万円
(前期比 8.7%増)



海外原糖市況は、ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限、1ポンド当たり）において18.89セントで始まり、4月初旬に高値19.63セントをつけましたが、米国の関税政策をきっかけとした市場のリスクオフの雰囲気から期初から値を下げる展開となりました。10月以降、砂糖主要生産国ブラジルの生産ペースが前年を上回り、年明け1～2月には、タイやインドでも順調な生産が続いたため市場に供給過剰感が広がったことから、2月中旬には5年ぶりの安値13.78セントまで下落しました。その後は、中東情勢の緊張による原油高でブラジルがエタノールへシフト、砂糖の供給減少懸念から反発となり、結局15.52セントで当期を終了しました。

国内市中価格（日本経済新聞掲載、上白大袋1kg当たり）は、

期初249円～251円で始まり、11月下旬に241円～243円に値を下げ、同水準のまま当期を終了しました。

精糖及びその他糖類など国内販売では、家庭用製品が低調に推移したものの、業務用製品においては、大阪万博開催をはじめとした観光・インバウンド需要等の増加により、売上高は前年同期を上回りました。

上記に加え、適正価格での仕入・販売に努めました結果、砂糖事業全体の売上高は31,368百万円（前連結会計年度比1.6%増）、セグメント利益は4,193百万円（前連結会計年度比8.7%増）となり、それぞれ過去最高を更新いたしました。

海外粗糖相場

(単位: セント)

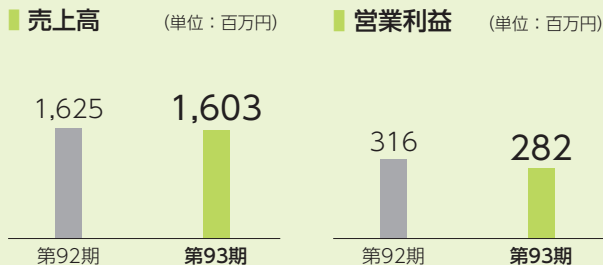




バイオ事業

売上高 1,603 百万円
(前期比 1.3%減)

営業利益 282 百万円
(前期比 10.7%減)



オリゴ糖部門は、引き続き美容家・IKKO氏と落語家・林家つる子氏をメインキャラクターに据え、“オリゴのおかげ=腸活”の認知向上を図る広告展開を行いました。大容量タイプ等のコアユーザー向け商品は堅調に推移したものの、一部の家庭用及び業務用製品の販売が低調に推移したため、売上高は前年同期を下回りました。

サイクロデキストリン部門は、一部ユーザー向けの大口受

注が入るなど、売上高は前年並みとなりました。

ビーツ部門は、ECサイトでの販売を中心に展開し、売上高は前年並みとなりました。

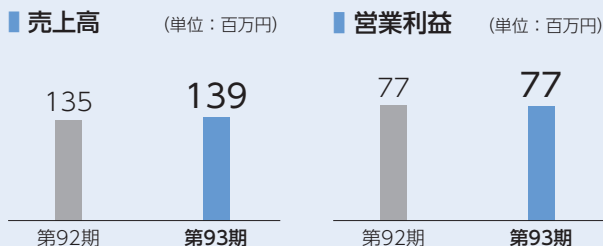
以上の結果、バイオ事業全体の売上高は1,603百万円（前連結会計年度比1.3%減）、セグメント利益は282百万円（前連結会計年度比10.7%減）となりました。



その他の事業

売上高 139 百万円
(前期比 2.8%増)

営業利益 77 百万円
(前期比 0.2%減)



その他の事業につきましては、ニューESRビル事務所の一部賃貸等を行い、所有不動産の活用に努めました結果、売上高は139百万円（前連結会計年度比2.8%増）、セグメント利益は77百万円（前連結会計年度比0.2%減）となりました。

以上の結果、当期の売上高は32,982百万円（前連結会計年度比

1.4%増）、営業利益は3,047百万円（前連結会計年度比5.8%増）、経常利益は3,339百万円（前連結会計年度比9.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,765百万円（前連結会計年度比29.4%増）となり、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ過去最高を更新いたしました。

EC限定販売商品

ビーツの
おかけ

おなかとからだの新習慣 ビーツのおかけ 新発売



ロングセラー商品「オリゴのおかけ」の発売元で創業120年以上の老舗砂糖メーカー、塩水港精糖株式会社(販売:株式会社パールエース)が、“ビーツの栄養を手軽に、かつ美味しく摂取したい”というニーズに応えるため、健康にこだわって開発したビーツ入り飲料。

「レッドビーツ×オリゴ糖×レモン果汁」の3つの素材をシンプルにバランスよく配合。素材の良さを引き出した美味しく続けられる飲料に仕上げました。

からだにうれしい、おなかにやさしい新習慣を。ぜひお試しください。



ビーツのおかけ

検索 🔍

◀ Instagramのフォローをお願いします!

初めて
ご注文の方限定
おひとり様1点のみ

定期購入
初回限定
約**56%**
OFF

キャンペーンページはこちら▼

https://www.okage-sama.co.jp/beet_no_okage/



※30本入り/箱

※定期購入におけるその他詳細条件はキャンペーンページ内記載事項をご確認ください。



おいしくお飲みいただくために

- 冷やして飲むことをお勧めします
- そのまま飲めるストロー付き!

ビーツのおかげはからだに嬉しい栄養素*1がたくさん!

スーパーフード “ビーツ”の栄養を おいしく、まるごと、簡単に

からだに嬉しい栄養素がギュッと詰まったビーツを約1個分(180g)使用。ビーツには、硝酸イオン・ベタシアニン・ポリフェノール・ベタイン・葉酸・鉄分・マグネシウム・カリウムなどが豊富に含まれています。さらに、「オリゴのおかげ」の主成分、乳糖果糖オリゴ糖を1本あたり約2.5g配合。ビーツの栄養とあわせて毎日のスッキリ習慣をサポート。ビーツはほうれん草と同じヒユ科の野菜で、砂糖の原料になるてんさい(砂糖大根)の仲間。欧米では、家庭の健康を支える野菜として、日常的に食べられています。


 なす 約4本分*2 (1本75g換算) ポリフェノール	 ほうれん草 約1/4束分*3 (1束200g換算) ベタイン	 ピーマン 約5個分*3 (1個30g換算) 葉酸
 ブルーベリー 約215個分*4 (1個1g換算) 鉄分	 ごぼう 約1/2本分*4 (1本150g換算) マグネシウム	 オクラ 約16本分*4 (1本9g換算) カリウム

*1 栄養成分の含有量は使用する原料により変動がございます
 *2 駒沢女子短期大学 研究紀要 第29号p45-49(1996)の数値と製品分析結果を比較
 *3 J.Nutr.133:1302-1307.2003の数値と製品分析結果を比較
 *4 日本食品標準成分表2023年増補版(八訂)の数値と製品分析結果を比較


商品情報

品名：ビーツ入り飲料
 原材料：レッドビーツ濃縮汁(チリ製造)、乳糖果糖オリゴ糖シロップ、レモン濃縮果汁/クエン酸
 内容量：125ml
 賞味期限：15ヶ月(底面下段に記載)
 販売者：株式会社パールエース
 製造所：TOPPANパッケージングサービス株式会社 袖ヶ浦ビバレッジ工場

ビーツに期待されることって？

- 

01 めぐりを整える

ビーツに特徴的に含有する「硝酸イオン(硝酸塩)」。この代謝物である「NO(一酸化窒素)」には血管を拡張し、血流を改善する作用があることがわかっています。
- 

02 強力な抗酸化力

ビーツに含まれる赤色成分「ベタシアニン」には強力な抗酸化力があります。この抗酸化作用は活性酸素を除去する働きがあるため、美容やエイジング対策など、さまざまな効果が期待されています。

「おなかにやさしい」で未来を創る 中期経営計画「NEXT2030」を策定



トップメッセージ

当社は、2030年度を見据えた新たな中期経営計画「NEXT2030」を策定いたしました。本計画では、精糖事業の基盤強化をベースに、パートナーとの「共創」という新しい力を掛け合わせ、バイオ事業を「第2の柱」へと成長させるとともに、「食×バイオ」を軸とした新規事業の確立を目指します。

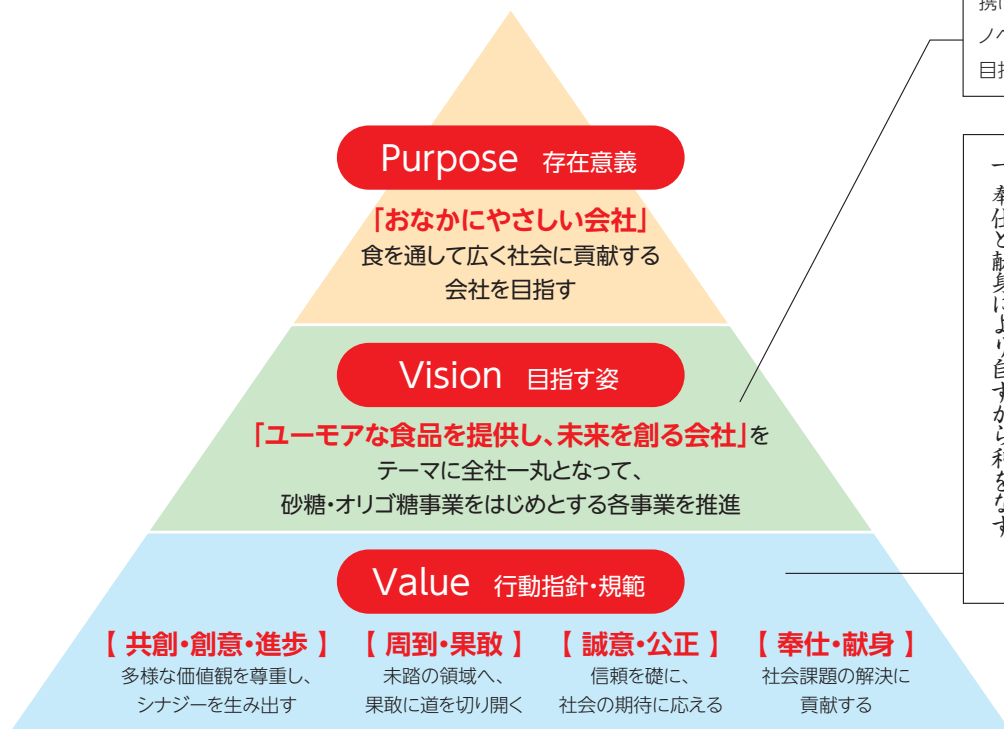
本計画達成に向け、次ページの「4つの事業戦略」を掲げ、全社一丸となって邁進してまいります。「砂糖の会社から、おなかの健康を支える会社へ」不退転の決意で挑む塩水港精糖グループの新たなステージに、ぜひご期待ください。

代表取締役社長

木村 成克

経営理念 目指す姿

『おなかにやさしい』を軸として、健康社会に貢献し、
未来を創る企業集団への変革を目指します



事業戦略 <重点戦略>

■ 4つの重点戦略を推進し、塩水港精糖グループの将来<NEXT>に向けた基盤構築を目指す

① 砂糖事業の基盤強化

- 独立系精糖企業として安定供給責任を果たしつつ、フジ日本とのアライアンス（2025年10月）等を梃子に、購買・製造・物流・販売の全バリューチェーンで効率化を推進
- 共同生産工場との連携強化により、コスト競争力の確保と収益の安定化を実現する

② オリゴ糖を中心としたバイオ事業強化

- ロングセラー『オリゴのおかげ』液状シリーズ累計7,000万本超の実績を基盤に、BtoC・BtoB双方で商品ラインナップを拡充
- 売上高倍増を目指し、大東製糖・フジ日本との共同研究開発等を加速することで、科学的エビデンスに裏付けられた高付加価値製品を創出、第2の柱としての収益基盤を確立する

共創による
成長
オープン
イノベーション
戦略

③ 新規事業強化

- 『食×バイオ』をターゲット領域に定め、外部パートナーとの共創プロジェクトを積極展開
- EC販売強化による新規顧客獲得を進めるとともに、中期経営計画5か年で成長投資・研究開発に25~45億円を投じM&Aを含むインオーガニックな成長により、第3の収益柱の確立を目指す

④ ブランド戦略・販売戦略再構築

- 120年の信頼を礎に、『砂糖の会社から、おなかの健康を支える会社へ』のブランド転換を推進
- パールエース印・オリゴのおかげ・ビーツのおかげの3ブランドをEC・SNSで積極展開し、『おなかにやさしい』を軸とした企業認知の向上を図る

経営基盤戦略

■経営基盤を強化するため、4つの重点施策を実施する

① サステナビリティ経営の推進

サステナビリティ委員会など、経営基盤の強化・高度化を進め、サステナビリティ経営の実効性をより高めてまいります

- サステナビリティ推進体制の構築
- コンプライアンスの徹底
- リスク管理の横断化

② 人的資本経営の推進

「食を通じて広く社会に貢献する」ため、人財の育成と職場環境の整備を最優先課題の一つと設定しています

- 多様性の尊重と女性活躍推進
- 人財育成と自己啓発支援
- 働き方改革とウェルビーイング

③ DX戦略

業務効率化と従業員エンゲージメント向上を通じて、生産性と企業価値向上を実現してまいります（データ経営への転換と付加価値の高い業務へのシフト）

- 業務プロセスの変革（RPA・AI活用）
- IT基盤整備とデータ活用
- デジタル人材の育成

④ ガバナンス・リスク管理体制の高度化

「公正かつ透明な経営」を通じ、中長期的な企業価値向上を支える基盤を構築する

- サステナビリティ推進体制の構築
- 内部通報体制・ハラスメント防止体制の強化
- 法令遵守・情報漏洩防止等の徹底



会社概要

CORPORATE INFORMATION

商号	塩水港精糖株式会社 ENSUIKO SUGAR REFINING CO.,LTD.
本社	東京都中央区日本橋堀留町二丁目9番6号 03-3249-2381(代)
創立	明治37年2月
設立	昭和25年7月
資本金	17億5,000万円
事業所	糖質研究所 関西営業所 工場 / 横浜共同生産工場(太平洋製糖(株)) 大阪共同生産工場(関西製糖(株))
関係会社	(株)パールエース、(株)パールフーズ、太平洋製糖(株)、 関西製糖(株)、南西糖業(株)、(株)ナルミヤ
株式上場	東京証券取引所スタンダード市場
主要商品	精製糖(グラニュー糖、上白糖、三温糖、液糖他) 乳糖果糖オリゴ糖 (オリゴのおかげ、オリゴのおかげプレミアム30他) サイクロデキストリン (デキシーパール、イソエリート、デキシーエース他) サラシア属植物エキス末 ビーツ関連商材



株式情報

STOCK INFORMATION

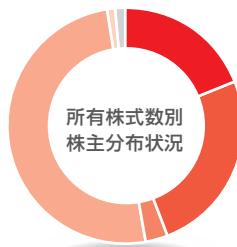
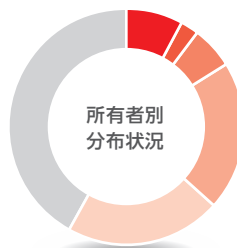
(2026年3月31日現在)

株式の状況

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 35,000,000株
(自己株式7,480,346株を含む。)
- 当期末株主数 16,156名
大株主

No	株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1	大東製糖株式会社	4,060	14.76
2	フジ日本株式会社	1,360	4.94
3	株式会社みずほ銀行	1,353	4.92
4	INTERACTIVE BROKERS LLC	704	2.56
5	三菱UFJ信託銀行株式会社	603	2.19
6	株式会社榎本武平商店	550	2.00
7	大東通商株式会社	500	1.82
8	大和証券株式会社	419	1.52
9	東京海上日動火災保険株式会社	340	1.24
10	新井 章生	245	0.89

(注) 持株比率は自己株式(7,480,346株)を控除して計算しております。



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 利益配当金の株主確定日 毎年3月31日及び中間配当の支払いを行うときは9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日
上記の他必要がある場合は予め公告して臨時に基準日を設けることがあります。
- 定時株主総会 毎年6月
- 公告・IR情報掲載URL <https://www.ensuiko.co.jp/>
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社
- 事務取扱場所等

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話でのお問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受け取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

株主優待情報

決算期末(3月31日)現在の株主の方に対し、年1回当社製品を以下の基準により送付いたします。

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上を保有されている株主様。

送付時期

毎年7月上旬に送付を予定しております。

送付先

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された住所に送付しております。

ご優待の内容

保有期間	優待内容
3年未満	オリゴのおかげ300g 4本を含む3,500円相当の自社製品
3年以上	オリゴのおかげ300g 4本、オリゴのおかげプレミアム300g 2本を含む5,000円相当の自社関連製品

※「保有期間3年以上」とは、毎年3月31日現在において、当社の株主名簿に同一株主番号で、3年以上継続して記載または記録されている株主さま(同一の株主番号で3月31日現在、9月30日現在の株主名簿に、7回以上継続して記載または記録されている株主さま)といたします。

※未着優待品につきましては、発送年の翌年3月末日までにお問い合わせ願います。
上記の期日を過ぎたお問い合わせにつきましてはご対応いたしかねます。恐れ入りますが、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。



創業明治37年
塩水港精糖株式会社
ENSUIKO SUGAR REFINING CO., LTD.